

9月1日は「防災の日」、 8月30日～9月5日は「防災週間」です！

「防災の日」は、国民が、台風、高潮、津波、地震などの災害について認識を深め、これらの災害に対する心構えを準備する日として制定されました。この日は、大正12年9月1日に発生した関東大地震に由来しており、台風シーズンを迎える時期でもあることから、9月1日は防災の日となりました。また、防災の日を中心とした8月30日から9月5日までの期間を「防災週間」としています。



ゲリラ豪雨や台風に備えましょう！



普段から避難行動を決めておきましょう！

小学校や公民館に行くことだけが避難ではありません。「避難」とは「難」を「避」けることです。行政が指定している避難場所への立退き避難、安全な親戚・知人宅への立退き避難、安全なホテル・旅館への立退き避難、屋内安全確保等を行いましょ。いずれもハザードマップや和歌山県防災ナビアプリ等で安全な場所となっているか確認を行い、家族や知人と話し合っ、どのように避難行動を行うか事前に決めておきましょう。



「和歌山県防災ナビ」

災害用伝言サービスを体験してみましょう！

災害発生時は、電話などの回線が混雑し、家族と連絡が取れなくなる場合があります。そんな時は、NTT・各携帯電話会社・インターネットの災害用伝言サービスを利用しましょう。このサービスは防災週間をはじめ、正月三が日や毎月1日及び15日などに体験利用することができます。是非、この機会に災害時にどのように連絡を取り合うのか、家族・親戚・友人間等で体験してみましょう。



体験利用のご案内
(HP：NTT西日本)

NTT災害時伝言ダイヤル171		災害用伝言版（携帯電話）	
伝言録音方法	伝言再生方法	公式メニューや専用アプリから「災害用伝言版」アクセス	
		↓ 伝言を登録 ↓ 「登録」を選択 ↓ 100文字以内のコメントを入力して登録	↓ 伝言を確認 ↓ 「確認」を選択 ↓ 確認したい人の携帯番号を入力して検索
* 1回に録音できるのは30秒まで、必要な情報のみを簡潔に * 伝言の保存期間は48時間			